

— 平成 27 年度赤十字血液シンポジウム —

第 27 回北海道輸血シンポジウム

テーマ「 輸血医療における製剤・技術の新知見 」

開催日：平成 27 年 7 月 24 日(金)・25 日(土)

会 場：日本赤十字社北海道ブロック血液センター3 階研修室

(札幌市西区二十四軒 2 条 1 丁目 1 番 20 号)

➤ 7 月 24 日(金)

13:00-13:05 開会の挨拶 高本 滋 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

13:05-13:20 I 基調講演 司会：池田 久實(北海道赤十字血液センター)

「Evidence-based medicine: Save blood, save lives」

高本 滋 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

13:20-14:40 II 輸血用血液の保管管理に関する品質データ

司会：浅井 隆善(千葉県赤十字血液センター)

秋野 光明(日本赤十字社血液事業本部)

1. 保存中に温度が上昇した赤血球製剤の品質試験データ

内藤 祐 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

2. 凍結融解を繰り返した新鮮凍結血漿の品質試験データ

渕崎 晶弘 (日本赤十字社血液事業本部 中央血液研究所)

3. 血小板製剤の品質に及ぼす振とう中断の影響

平山 順一 (日本赤十字社血液事業本部 中央血液研究所)

4. 採血から血液調製までの時間や温度が輸血用血液に与える影響

藤原 満博 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

14:40-15:20 トピックス①

司会：高橋 孝喜(日本赤十字社血液事業本部)

HB ワクチン追加接種による HBIG 原料血漿確保

松崎 浩史 (東京都赤十字血液センター)

15:20-15:35 休憩

15:35-17:55 III 輸血副作用の発症機序と防止対策

司会：中島 一格(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

佐竹 正博(日本赤十字社血液事業本部 中央血液研究所)

1. 細菌汚染副作用防止のための細菌遺伝子スクリーニング法の検討

松林 圭二 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

2. 新興・再興感染症対策

内田 茂治 (日本赤十字社血液事業本部 中央血液研究所)

3. アレルギー性輸血副作用

平山 文也 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

4. 発熱・血压症状を呈する輸血副作用

加藤 栄史 (愛知医科大学 輸血部・細胞治療センター)

5. 呼吸器症状を呈する輸血副作用

岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院 輸血部)

➤ 7月25日(土)

9:00-11:05 **IV細胞治療に関連した最新研究**

司会: 東 寛 (旭川医科大学 小児科学講座)
今井 陽俊(社会医療法人北楡会 札幌北楡病院血液内科)

1.日本赤十字社のiPS細胞研究への協力

谷 慶彦 (奈良県赤十字血液センター)

2.赤血球人工生産のための赤血球前駆細胞株の樹立

栗田 良 (日本赤十字社血液事業本部 中央血液研究所)

3.iPS細胞を経ない線維芽細胞／皮下脂肪前駆細胞からの血小板創製

松原 由美子 (慶應義塾大学医学部 臨床研究推進センター)

11:05-11:50 **日本輸血・細胞治療学会北海道支部特別講演**

司会: 豊嶋 崇徳(北海道大学大学院医学研究科 血液内科学分野)

ヒト造血幹細胞の純化と階層制の解明

蘭田 精昭 (関西医科大学大学院医学研究科 先端医療学専攻 修復医療応用系幹細胞生物学)

11:50-13:00 **昼 食**

13:00-13:40 **トピックス②** 司会: 鈴木 信寛(北海道立子ども総合医療・療育センター)

女性の“働かない”X染色体とエピジェネティクス

小布施 力史 (北海道大学大学院 先端生命科学研究院 分子細胞学研究室)

13:40-14:20 **トピックス③** 司会: 神前 昌敏(大阪府赤十字血液センター)

C型肝炎の撲滅に向けて

狩野 吉康 (北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院)

14:20-14:35 **休憩**

14:35-15:50 **V患者のための輸血・検査**

司会: 佐川 公矯(福岡県赤十字血液センター)

紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

1.赤血球型検査ガイドラインの改訂ポイント

石丸 健 (日本赤十字社血液事業本部)

2.輸血検査のminimum requirements

遠藤 輝夫 (札幌医科大学附属病院 検査部)

3.当院におけるクリオプレシピテート、自己フィブリン糊、分割赤血球の調製と供給について

渡辺 直樹 (旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部)

4. PBMにおける臨床検査技師の役割

紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

15:50-15:55 **閉会の挨拶**

山本 哲(北海道赤十字血液センター)

✧ 参加は無料です。

参加される方は、別紙により事前に参加申込をお願いします。

☆本シンポジウムでの以下の制度につきましては、現在申請中でございます。

日本輸血・細胞治療学会が指定する認定制度、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度、
北海道医師会認定生涯教育制度、日本臨床検査技師会生涯教育研修制度

主 催: 日本赤十字社北海道ブロック血液センター、日本輸血・細胞治療学会北海道支部、北海道輸血医療研究会
後 援: 北海道、北海道臨床衛生検査技師会、札幌市医師会へ申請中



『シンポジウム会場ならびに交通のご案内』



広域図

【シンポジウム会場】
日本赤十字社北海道ブロック血液センター



※ は、出口番号

近隣図

＜会場までの順路＞

- JR 新千歳空港駅から札幌駅まで乗車
- 地下鉄に乗り換え、南北線「さっぽろ駅」から「大通駅」まで乗車
- 「大通駅」で東西線「宮の沢」行に乘換え「二十四軒駅」まで乗車
- 「二十四軒駅」2番出口を左に出てから徒歩約10分

※シンポジウム会場には駐車場はございませんのでお越しの際は、公共の交通機関をご利用いただきますよう、お願い申し上げます。